

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	かんがい排水事業(県営伊賀良井地区)				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	建設部	課等名	建設管理課		包含する細々目	1	6	1	7	14	1	21,000	
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり												
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等							
		事業期間	14	年度～	18	年度							

**【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。**

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値					
	用水路 用水路を利用する農地、受益者及び流域住民	改修計画延長:m	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする		
			1219					
		受益面積:ha	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度				
			504					
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)					
	下流農地の用水確保及び災害の危険性の排除、また、地域住民が広く水に親しめる水路とする。	改修済延長:m	18目標		1219	最終目標		
			18実績			19目標		↑
			23目標			23実績		最終目標達成年度
			18目標		100	最終目標		
18実績				19目標		↑		
23目標				23実績		最終目標達成年度		

**(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。**

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	本水路は、古くからの用水路であり、504haをかんがいする重要な水路である。 石積み等老朽化が進んでおり、用水の安定確保が難しくなっているため、改修が急がれる。 改修総延長L=1,219mである。事業主体は長野県であり、その負担金(25%)を支出する事業である。 (旧)県営かんがい排水事業	(工事施工)の負担金 用水路改修 L=105m H18 付帯工(沈砂池)1式...H18完了	施工延長(m)	494
	18年度の実績	頭首工工事 取水ゲート工事		
	19年度計画			

<b>&lt;金額の単位:千円&gt;</b>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	7,087	21,000
	事業費計(A)	7,087	21,000
人件費	正規職員所要時間	18年度 80	19年度 80
	臨時職員等所要時間	8	8
	人件費計(B)	295	295
	トータルコストA+B	7,382	21,295

特定財源内訳や補足事項	かんがい排水事業負担率(25%)
-------------	------------------

**(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。**

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	用水路下流域住民の利水の向上と災害の危険性排除、及び、多自然型水路改修による、親水性の確保	安全度(改修済延長/水路全延長L=8,400m):%	現状値	68	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
下流域利用者から用水の安定化を図ってほしいとの要望があったと共に、地元切石地区からも、天上井で漏水もあり、下段には住宅も多く災害の危険性が危惧されるとの、早期改修の要望があった。	老朽化が進み、漏水が激しく用水の確保が難しくなっている。	地元からの強い要望がある。

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がない (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) <input type="checkbox"/> 統合不可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 不可能 (事業費)長野県が事業主体で事業を行っているため、(人件費)負担金及び地元調整事務のみ。
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	地元との調整を行った。 実施年度 20 具体化
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	頭首工(松川からの取入口工)に係る県と地元との調整を行い、湯水期の対応を県に要望する。

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	<input type="checkbox"/> 必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	